

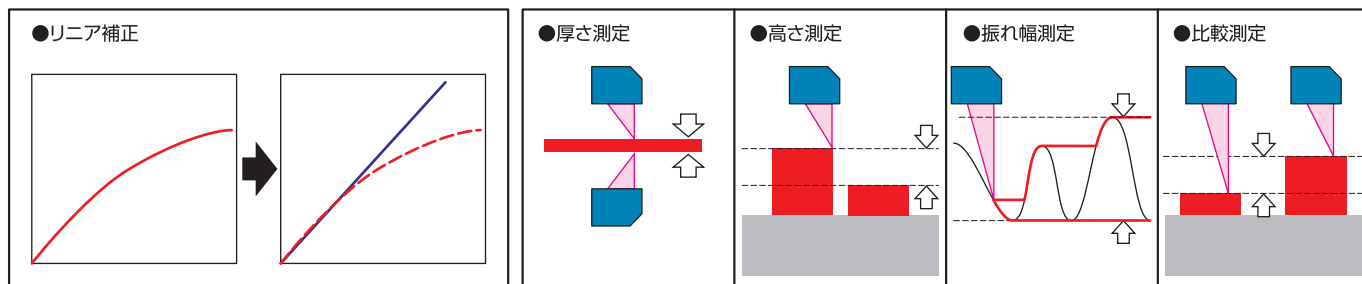
デジタルリニアコンバーター DLC-120



手持ちのセンサをフルに活用

- あらゆるセンサの出力(電圧)を自在に
最大21ポイントリニア補正
出力電圧範囲の変更
- USBでパソコンと接続
パラメーターを簡単設定
リニア補正も簡単設定
簡単波形観測
データ収集(CSV形式)
- ChA ChB 2Ch入出力
ChA ChB個別にリニア出力
各種演算機能で厚み測定
- 高速サンプリング(62.5 μ sec 約16KHz)
見やすい有機EL液晶表示

応用例

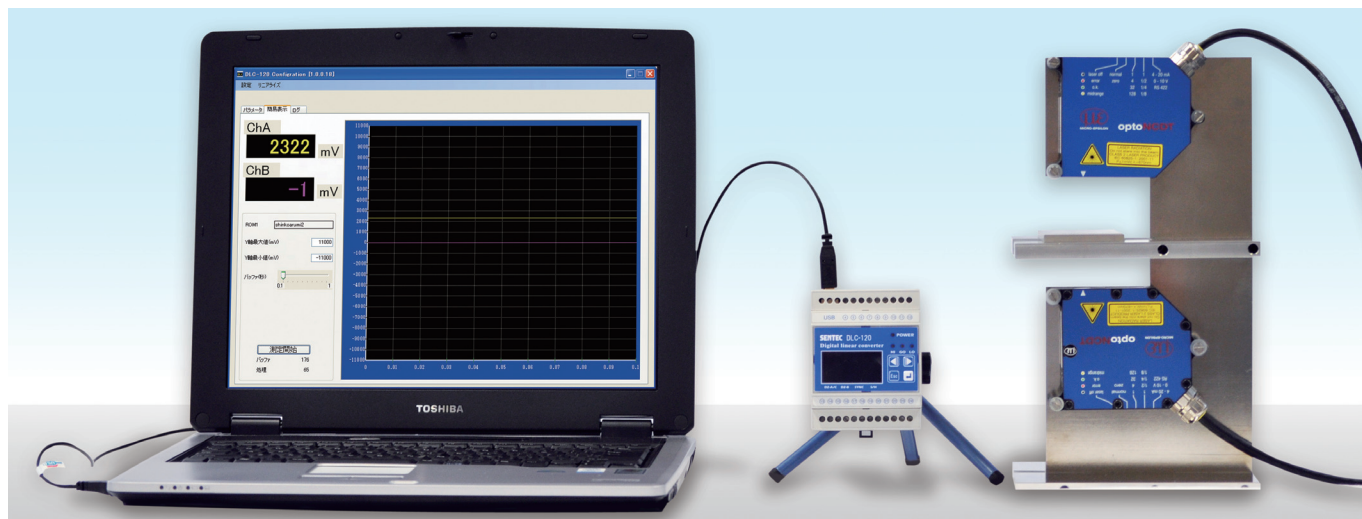


仕様

型	式	DLC-120-□□※2
表	示	±10000
動	作	方式
		逐次比較方式 サンプリング62.5 μ sec 約16KHz
平	均	値
		処理
		単純平均、移動平均、選択2~1024回
ア	ナ	ロ
		グ
		入
		力
		ChA、ChB 2入力 0~10V(14bit)
ア	ナ	ロ
		グ
		出
		力
		ChA、ChB 2出力 ±10V(16bit)※1
デ	ジ	タ
		ル
		リ
		ニア
コ	ン	パ
		レ
		ー
		タ
		出
		力
		Hi、Go、Lo、各フォトMOS出力、60V 1A NO・NC切替
機	ホ	ー
		ル
		ド
		ボトム、ピーク、振れ幅選択・SYNC(同期) 端絡又は開放時測定
デ	ジ	タ
		ル
		ゼ
		ロ
		入力及びホールド値をゼロ(DZA、DZB) 演算値をゼロ(DZC)
演		算
		A $\pm$ La、B $\pm$ Lb A+B $\pm$ Lc(選択)
ス	タ	ー
		ト
		ホ
		ー
		ルド
		表示及び出力保持
電	源	電
		圧
		DC24V又は12V ±10%以下※2
電	源	電
		流
		150mA以下(DC24V時)
通	信	機
		能
		専用ソフト(無償)インストール済パソコンとUSB経由で接続
		1、DLC-120各パラメーター設定
		2、リニアライズ及び最大出力電圧設定
		3、リアルタイムで測定値、測定波形の観測
		4、ログデータ保存(CSV形式)

※1：±10Vの範囲内で最大10V幅まで出力可能。

※2：発注時に電源DC12V、24Vをご指定ください。例:DLC-120-24

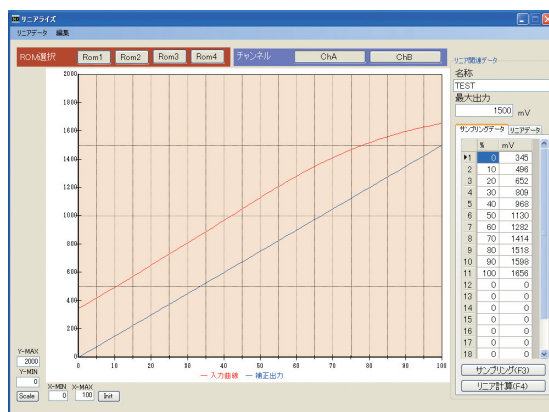


パラメーター設定画面

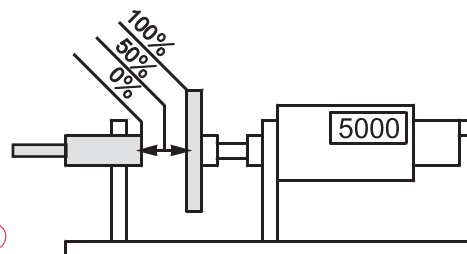


平均設定	Moving	Simple	2~1024回平均
DZ設定	EXT-NO	EXT-NC	Leftkey Rightkey
	メモリー書き込み	ON	OFF
コンパレーター設定	Lo値	Hi値	Hiヒステリシス Loヒステリシス
ホールド設定	Bottom	Peak	Peak-Peak
	EXT-NO	EXT-NC	
演算設定	A+La	A-La	B+Lb B-Lb
	A+B+Lc	A+B-Lc	La, Lb 0~12000 Lc 0~20000
スタートホールド設定	OFF	EXT-NO	EXT-NC

リニアライズ設定画面

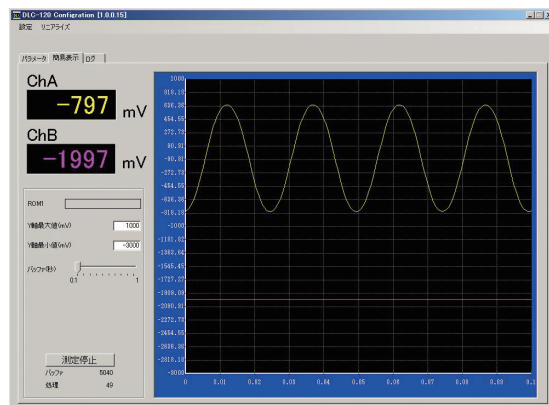


名称	TEST
最大出力	1500 mV
サンプリングデータ	リニアデータ
%	mV
1	0 345
2	10 496
3	20 652
17	0 0
18	0 0
サンプリング(F3)	
リニア計算(F4)	



- ① 最大出力電圧の設定MAX±10V
- ② 補正ポイントの設定0~100%
最大21ポイント設定可能
- ③ 実測値の取り込み
- ④ リニアデータの計算開始⇒PCより本体に書き込み

簡易測定画面画面



DLC-120の出力(リニア補正、レベルシフト値等加工された出力)をデジタル値と簡易波形表示で観測できます。

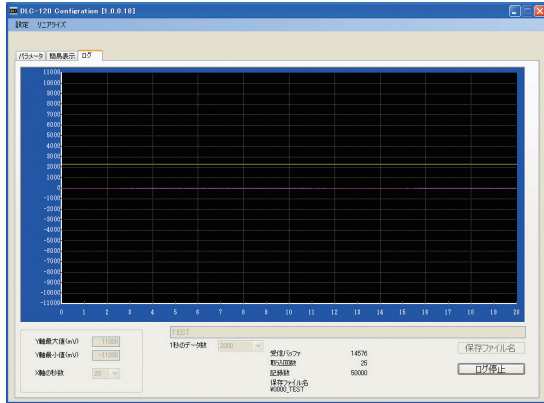
①デジタル値

ChA Aチャンネルのデジタル表示値
※ChA ChBの演算設定がされている場合は演算結果を表示
ChB Bチャンネルのデジタル表示値

②簡易波形観測

ChA ChBの波形が観測できます。

ログ画面



DLC-120の出力をCSV形式のファイルで保存

①保存データ項目

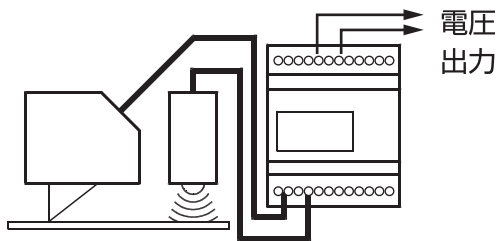
日付・時間・ μ sec・ChA・ChB・S/H・SYNC・DZA/C・DZ/B

※保存データ数は、1 ファイルに最大60000データまで保存
それを超えると別ファイルとして、最大10000ファイルまで生成
されます。

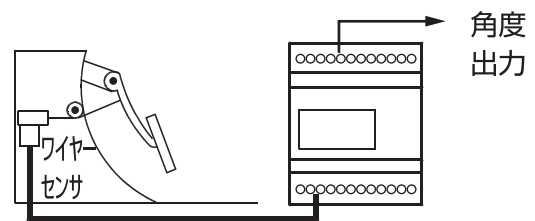
リニアライズ機能 非線形出力を線形出力に補正可能(最大21ポイントChA ChB)

用途例

①異なる2台のセンサ出力をリニア補正とスケーリングで、測定に必要な電圧出力に加工することで、計測処理が容易になります。



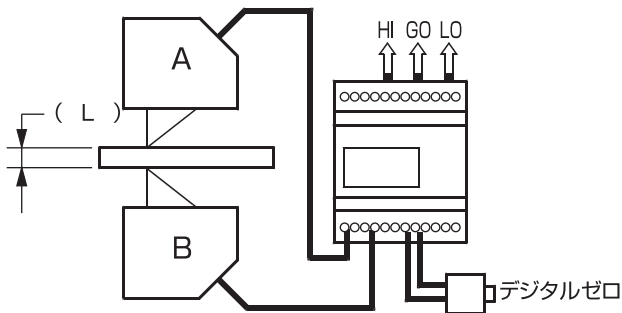
②車のアクセルペダルの開度をワイヤセンサで変位を測定し、角度に変換して出力します。



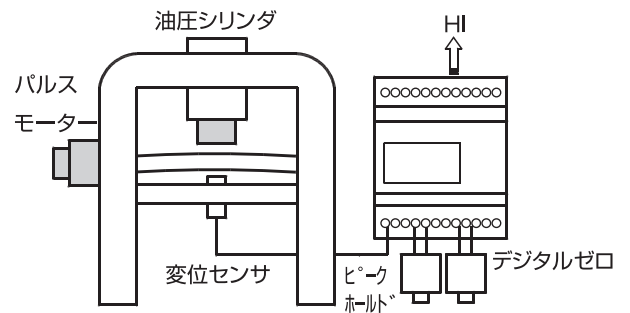
デジタルメタリレー機能 上下限設定、ホールド（ボトム、ピーク、ピークtoピーク）、デジタルゼロ、演算

用途例

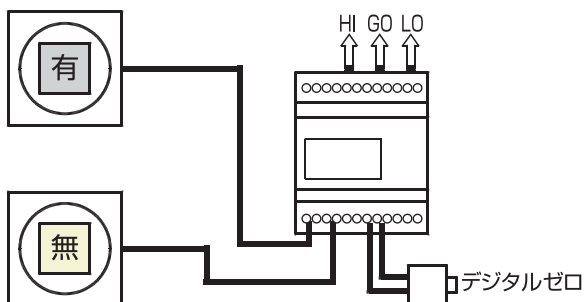
①厚み測定演算 $A+B+Lc$ デジタルゼロで簡単に設定可能
厚さ測定と公差の良否判定が可能です。



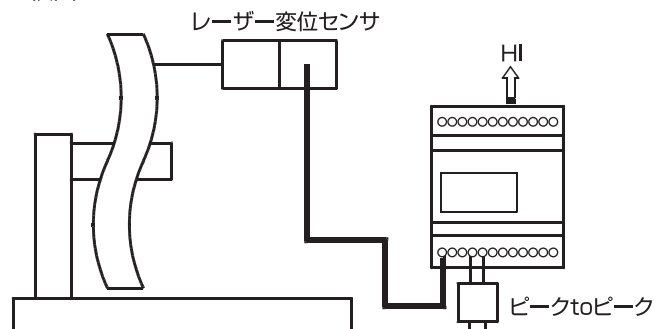
②シャフトの修正 ピークホールド、デジタルゼロ、コンパレータ
出力を使用し、修正位置の割り出しが可能です。



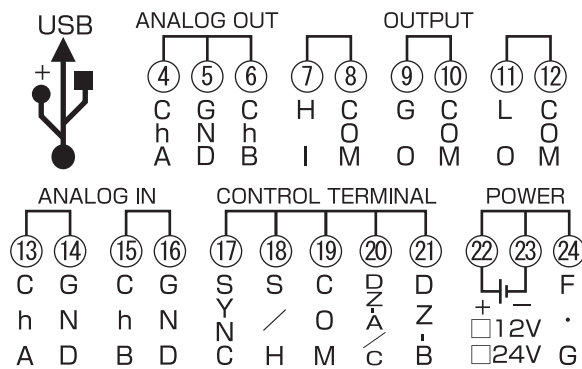
③焼入れの有無検出 演算 $A-B$ デジタルゼロでAとBの差を
演算して焼入れの微小な差を検出します。



④振れ幅測定 ピークtoピークホールドで回転体の回転振れを
検出します。

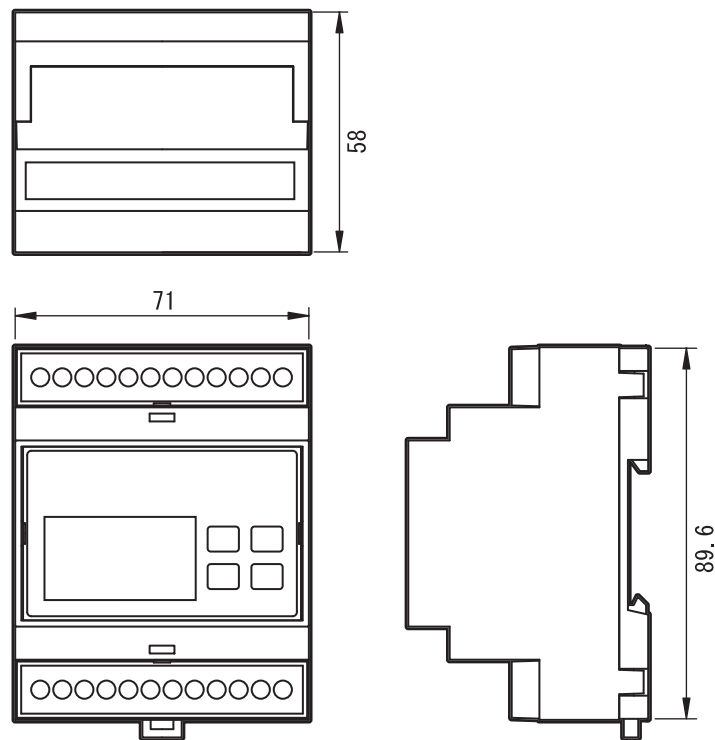


端子配列



④	ChA	ChA 出力 +
⑤	GND	ChA・ChB 出力GND
⑥	ChB	ChB 出力 +
⑦	HI	HI 出力
⑧	COM	HI COM
⑨	GO	GO 出力
⑩	COM	GO COM
⑪	LO	LO 出力
⑫	COM	LO COM
⑬	ChA	ChA 入力 +
⑭	GND	ChA 入力 GND
⑮	ChB	ChB 入力 +
⑯	GND	ChB 入力 GND
⑰	SYNC	ホールド同期
⑱	S/H	スタートホールド
⑲	COM	制御用 COM
⑳	DZ-A/C	ChA デジタルゼロ
㉑	DZ-B	ChB デジタルゼロ
㉒	+	DC電源 +
㉓	-	DC電源
㉔	F・G	フレームグラウンド

外形寸法図



35mm DINレール対応

単位mm 縮尺不定

SENTEC

技術と発想の

株式会社 センテック

本社・営業部 / 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島4丁目4番24号 TEL.06 (6304) 8858 (代)

名古屋営業所 / 〒460-0008 名古屋市中区栄1丁目24番25号 (CF16伏見ビル10F) TEL.052 (232) 2501 (代)

関東営業所 / 〒330-0803 埼玉県さいたま市大宮区高鼻町1丁目40番地1 (PRSビル2F) TEL.048 (648) 0081 (代)

URL <http://www.sentec.co.jp/>

10.08.2000